

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

6－4(1) 災害対策の強化にむけて

⑤災害時の帰宅困難者等の対策強化にむけて

大規模な震災が発生した場合、多くの帰宅困難者が発生し、駅や集客施設などにおいて、混乱が想定される。一斉帰宅の抑制と一時滞在の確保にむけて、各市町村と連携し、大阪府の帰宅困難者対策強化計画等の策定を行い、備蓄の確保や帰宅安全確保の対策強化に取り組むこと。

（回答）

帰宅困難者対策については、平成21年7月に大阪駅周辺をモデル地区として、府市協調のもと「大阪駅周辺における大規模災害時帰宅困難者対策検討会」を設置し、平成23年11月に実施した帰宅困難者対策訓練の結果も踏まえ、平成24年3月に報告書を取りまとめました。

それを踏まえ、府と市が役割分担を行いながら、関西広域連合及び経済団体との連携を図りつつ、「一斉帰宅の抑制」、「主要ターミナルでの混乱防止」、「帰宅支援」等の各取組みを推進しています。

今後は、東日本大震災後の首都圏の取組みや南海トラフ巨大地震における被害想定なども踏まえ、より実効ある具体的な対策について、国、市町村、事業者、関係機関と連携して検討してまいります。

（回答部局課名）

政策企画部 危機管理室 防災企画課